



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年11月4日

上場会社名 三井倉庫株式会社 上場取引所 東 大
 コード番号 9302 URL <http://www.mitsui-soko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 和男 (TEL) 03-6400-8006
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務部門長 (氏名) 小笠原 審 配当支払開始予定日 平成22年12月10日
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	47,613	10.1	3,347	13.3	2,454	12.8	1,401	69.6
22年3月期第2四半期	43,234	△17.0	2,953	△9.7	2,176	△21.6	826	△29.1

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	11	29	—	—
22年3月期第2四半期	6	22	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
23年3月期第2四半期	186,106		50,020		26.2	392	28	
22年3月期	169,643		50,291		28.9	394	37	

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 48,718百万円 22年3月期 48,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	
22年3月期	—		4	50	—	4	50	9	00
23年3月期	—		4	50					
23年3月期（予想）					—	4	50	9	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	93,000	4.8	6,700	2.4	4,900	3.5	3,000	61.4	24	15

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] 4ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動： 無

新規 一社（社名）（一） 除外 一社（社名）（一）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更： 有

② ①以外の変更： 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期2Q	124,415,013株	22年3月期	124,415,013株
23年3月期2Q	221,597株	22年3月期	220,684株
23年3月期2Q	124,193,593株	22年3月期2Q	132,883,253株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本発表資料の中で、予想、見通し、目標といった歴史的事実でない数値につきましては、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提に算出したものであり、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(第2四半期連結累計期間)	7
(第2四半期連結会計期間)	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	15
(7) 金融商品関係	15
(8) 賃貸等不動産関係	15
4. 補足情報	16
平成23年3月期 第2四半期決算参考資料	16

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の回復に伴い昨年12月より輸出、鉱工業生産のいずれも前年同月比プラスが継続するなど、景気の回復傾向は持続しているものの、当期間の後半においては急速な円高の進行などから輸出、鉱工業生産の伸びが鈍るなど、先行きに対する不透明感も出てきております。

こうした中、物流業界におきましては、貿易額の増加が継続し、21社統計1～3類倉庫の入出庫高も本年1月以降前年同月比プラスが続くなど、輸出入貨物を中心とした荷動きの回復傾向が続いています。

こうした経済環境における当第2四半期連結累計期間の業績は、物流においては、国内物流事業は輸出入貨物を中心に荷動きが回復したことなどから前年同期に比べ増収となったものの、保管残高の減少などから営業利益は減少し、一方、港湾運送事業、グローバルネットワーク事業は海外経済の回復を受け、前年同期に比べ営業収益、営業利益ともに増加となりました。また、不動産事業は前期に取得した賃貸ビルが通期で寄与したことなどから前年同期比増収増益となりました。

これらの結果、連結営業収益は前年同期比43億79百万円増の476億13百万円、連結営業利益は同3億93百万円増の33億47百万円となりました。連結経常利益は、営業外費用の増加や有利子負債の増加に伴う支払利息の増加などもあり、営業増益額に比べ1億16百万円減の同2億77百万円増の24億54百万円となりました。

連結四半期純利益は、固定資産売却による特別利益2億43百万円、及び固定資産除却損3億27百万円、投資有価証券評価損1億97百万円などの特別損失合計6億20百万円を計上し、連結子会社の清算結了等に伴う税負担の減少もあった結果、同5億75百万円増の14億1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の四半期単位での業績推移並びに通期予想及び前期比較は、以下のとおりです。

(当連結会計期間)

	当第1四半期 (3ヶ月累計)	当第2四半期 (3ヶ月累計)	第2四半期 連結累計期間 (6ヶ月累計)	通期予想 (平成23年3月期)
営業収益 (百万円)	23,670	23,943	47,613	93,000
営業利益 (百万円)	1,732	1,615	3,347	6,700
経常利益 (百万円)	1,306	1,148	2,454	4,900
当期純利益 (百万円)	549	851	1,401	3,000

(前連結会計期間)

	前第1四半期 (3ヶ月累計)	前第2四半期 (3ヶ月累計)	前第2四半期 連結累計期間 (6ヶ月累計)	前通期 (平成22年3月期)
営業収益 (百万円)	21,363	21,870	43,234	88,728
営業利益 (百万円)	1,372	1,581	2,953	6,543
経常利益 (百万円)	1,006	1,170	2,176	4,733
当期純利益 (百万円)	374	451	826	1,859

(前期比較)

	第1四半期 (3ヶ月累計)	第2四半期 (3ヶ月累計)	第2四半期 連結累計期間 (6ヶ月累計)	通期
営業収益 (百万円)	2,306	2,073	4,379	4,271
営業利益 (百万円)	359	34	393	156
経常利益 (百万円)	299	△22	277	166
当期純利益 (百万円)	174	400	575	1,140

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、社債の発行に伴う現金及び預金の増加、設備投資に伴う有形固定資産の増加などにより、全体としては前連結会計年度末比164億62百万円増加し、1,861億6百万円になりました。

純資産は、利益剰余金の増加があったものの、時価の下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少などにより、前連結会計年度末比2億71百万円減の500億20百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、43億2百万円の収入となり、売上債権の増加や法人税等の支払額の増加により、前第2四半期に比べ20億45百万円の収入減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、貸付用大型物流施設等の取得により、156億60百万円の支出となり、前第2四半期に比べ129億7百万円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行による収入等により、164億16百万円の収入となり、前第2四半期に比べ113億33百万円の収入増となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末より49億54百万円増の210億70百万円となりました。

(3) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成21年 3月期	平成21年9月 第2四半期	平成22年 3月期	平成22年9月 第2四半期
自己資本比率 (%)	30.4	29.6	28.9	26.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	30.7	26.1	25.6	20.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	12.2	7.7	9.4	13.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ	6.6	8.2	6.7	5.9

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。
4. キャッシュ・フロー対有利子負債比率は、キャッシュ・フローを年額に換算するため第2四半期では2倍して算出しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、現在のところ平成22年8月5日の公表値から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

- ① 貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定する方法を採用しております。
- ② 定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。
- ③ 法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は0百万円、税金等調整前四半期純利益は67百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は67百万円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,302	16,355
受取手形及び営業未収金	12,835	12,549
その他	4,094	3,338
貸倒引当金	△24	△27
流動資産合計	38,207	32,216
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	63,888	56,133
土地	55,893	47,884
その他（純額）	7,621	10,821
有形固定資産合計	127,402	114,839
無形固定資産	5,007	4,871
投資その他の資産		
投資有価証券	11,262	13,041
その他	4,291	4,705
貸倒引当金	△65	△30
投資その他の資産合計	15,488	17,716
固定資産合計	147,898	137,427
資産合計	186,106	169,643
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	6,568	6,388
短期借入金	954	1,091
1年内返済予定の長期借入金	14,366	14,938
1年内償還予定の社債	3,000	3,000
未払法人税等	919	1,284
賞与引当金	1,458	1,454
その他	6,932	6,121
流動負債合計	34,201	34,278
固定負債		
社債	41,000	21,000
長期借入金	53,818	56,174
退職給付引当金	2,172	2,202
その他	4,893	5,695
固定負債合計	101,884	85,073
負債合計	136,085	119,351

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,100	11,100
資本剰余金	5,563	5,563
利益剰余金	32,395	31,552
自己株式	△98	△98
株主資本合計	48,960	48,117
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,765	2,705
為替換算調整勘定	△2,007	△1,845
評価・換算差額等合計	△241	860
少数株主持分	1,301	1,313
純資産合計	50,020	50,291
負債純資産合計	186,106	169,643

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業収益		
倉庫保管料	6,821	6,194
倉庫荷役料	3,754	4,009
港湾作業料	8,227	10,471
運送収入	11,977	14,308
不動産収入	5,951	6,144
その他	6,502	6,485
営業収益合計	43,234	47,613
営業原価		
作業直接費	16,525	19,803
賃借料	3,504	3,284
減価償却費	2,663	3,006
給料及び手当	6,666	6,731
その他	7,614	8,018
営業原価合計	36,975	40,845
営業総利益	6,258	6,768
販売費及び一般管理費		
減価償却費	292	326
報酬及び給料手当	1,603	1,507
その他	1,408	1,586
販売費及び一般管理費合計	3,304	3,420
営業利益	2,953	3,347
営業外収益		
受取利息	26	17
受取配当金	95	116
持分法による投資利益	40	39
その他	267	186
営業外収益合計	430	359
営業外費用		
支払利息	768	781
その他	439	471
営業外費用合計	1,207	1,253
経常利益	2,176	2,454

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	—	243
投資有価証券売却益	213	—
特別利益合計	213	243
特別損失		
固定資産除却損	—	327
投資有価証券評価損	65	197
関係会社事業再編損失	199	—
固定資産売却損	20	—
その他	120	95
特別損失合計	405	620
税金等調整前四半期純利益	1,984	2,077
法人税等	1,153	678
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,399
少数株主利益又は少数株主損失(△)	4	△2
四半期純利益	826	1,401

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
営業収益		
倉庫保管料	3,336	3,110
倉庫荷役料	1,909	2,041
港湾作業料	4,255	5,195
運送収入	6,133	7,309
不動産収入	2,973	3,056
その他	3,262	3,229
営業収益合計	21,870	23,943
営業原価		
作業直接費	8,458	10,038
賃借料	1,724	1,570
減価償却費	1,342	1,547
給料及び手当	3,289	3,350
その他	3,850	4,106
営業原価合計	18,666	20,613
営業総利益	3,204	3,330
販売費及び一般管理費		
減価償却費	144	165
報酬及び給料手当	785	742
その他	693	806
販売費及び一般管理費合計	1,623	1,714
営業利益	1,581	1,615
営業外収益		
受取利息	14	7
受取配当金	0	1
持分法による投資利益	20	17
その他	162	96
営業外収益合計	198	121
営業外費用		
支払利息	388	391
その他	220	198
営業外費用合計	609	589
経常利益	1,170	1,148

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	213	—
特別利益合計	213	—
特別損失		
投資有価証券評価損	49	34
ゴルフ会員権評価損	—	28
固定資産除却損	—	24
関係会社事業再編損失	199	—
その他	103	0
特別損失合計	352	87
税金等調整前四半期純利益	1,030	1,060
法人税等	573	209
少数株主損益調整前四半期純利益	—	851
少数株主利益又は少数株主損失(△)	5	△0
四半期純利益	451	851

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,984	2,077
減価償却費	2,956	3,333
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	32
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10	5
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	35	△29
受取利息及び受取配当金	△122	△134
支払利息	768	781
持分法による投資損益 (△は益)	△40	△39
有形固定資産売却損益 (△は益)	12	△256
投資有価証券売却損益 (△は益)	△213	—
有形固定資産除却損	—	57
投資有価証券評価損益 (△は益)	65	197
売上債権の増減額 (△は増加)	1,217	△426
仕入債務の増減額 (△は減少)	△389	256
その他	1,119	218
小計	7,405	6,074
利息及び配当金の受取額	128	160
利息の支払額	△770	△733
法人税等の支払額	△414	△1,198
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,348	4,302
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,737	△15,691
有形固定資産の売却による収入	81	651
無形固定資産の取得による支出	△259	△556
投資有価証券の取得による支出	△100	△4
投資有価証券の売却による収入	336	—
貸付けによる支出	△111	△109
貸付金の回収による収入	58	49
その他	△21	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,752	△15,660
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,664	1,814
短期借入金の返済による支出	△3,547	△1,896
長期借入れによる収入	9,000	4,567
長期借入金の返済による支出	△4,458	△7,495
社債の発行による収入	6,000	20,000
社債の償還による支出	△5,000	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△597	△558
その他	24	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,083	16,416
現金及び現金同等物に係る換算差額	126	△104
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,805	4,954
現金及び現金同等物の期首残高	14,154	16,115
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,960	21,070

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）及び当第2四半期連結会計期間（自平成22年7月1日 至平成22年9月30日）

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部門制を敷いており、倉庫保管・荷役、港湾作業、国内運送及び国際運送等の物流の各機能を有機的・効率的に顧客に提供する物流関連の各事業部門並びにビル賃貸業を中心とする不動産事業部門で構成されております。

当社グループは、以下の5つを報告セグメントとしております。

- ・「国内物流事業」…国内において一般事業者を対象に倉庫保管、国内外運送、流通加工などの様々な物流サービスを提供しております。
- ・「港湾運送事業」…船会社を主な顧客として港湾作業・運送サービスを提供しております。
- ・「グローバルネットワーク事業」…海外現地法人による物流サービスや複合一貫輸送サービスを提供しております。
- ・「その他物流事業」…航空貨物の混載輸送及び付随する物流サービスを提供する航空事業、顧客が自ら行っている業務プロセスのすべてもしくは一部を受託し運営・管理を代行するBPO事業、並びにサードパーティーロジスティクスによるSCM支援サービスを提供するロジスティクスシステム事業を集約したものです。
- ・「不動産事業」…ビル賃貸業を中心としたサービスを提供しております。

2. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注)3
	国内物流 事業	港湾運送 事業	グロー バルネッ トワー ク事 業	その他 物流事 業	不動産 事業				
営業収益									
(1) 外部顧客に対する営業収益	23,877	6,526	9,037	1,898	6,144	130	47,613	—	47,613
(2) セグメント間の内部収益又は振替高	1,333	—	180	—	126	56	1,697	(1,697)	—
計	25,211	6,526	9,218	1,898	6,270	186	49,311	(1,697)	47,613
セグメント営業利益(又は営業損失)	1,808	545	29	(321)	3,823	(385)	5,499	(2,151)	3,347

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない収益を得る事業活動であり、子会社の金融事業、施設管理事業、情報システム事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント営業利益(又は営業損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	国内物流 事業	港湾運送 事業	グローバ ルネット ワーク 事業	その他 物流事業	不動産 事業				
営業収益									
(1) 外部顧客に対す る営業収益	11,974	3,274	4,687	890	3,056	59	23,943	—	23,943
(2) セグメント間の 内部収益又は振 替高	665	—	96	—	63	28	853	(853)	—
計	12,639	3,274	4,784	890	3,119	87	24,797	(853)	23,943
セグメント営業利 益(又は営業損失)	885	246	67	(208)	1,874	(191)	2,674	(1,058)	1,615

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない収益を得る事業活動であり、子会社の金融事業、施設管理事業、情報システム事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント営業利益(又は営業損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

なお、前第2四半期連結累計期間並びに前第2四半期連結会計期間の事業の種類別セグメント情報の事業区分を新セグメントに組替えると、以下のとおりとなります。

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益計算書計上額 (注)3
	国内物流事業	港湾運送事業	グローバルネットワーク事業	その他物流事業	不動産事業				
営業収益									
(1) 外部顧客に対する営業収益	22,956	5,106	7,548	1,545	5,951	125	43,234	—	43,234
(2) セグメント間の内部収益又は振替高	1,237	—	117	—	125	57	1,537	(1,537)	—
計	24,193	5,106	7,666	1,545	6,076	183	44,771	(1,537)	43,234
セグメント営業利益(又は営業損失)	1,888	139	(330)	(111)	3,782	(353)	5,014	(2,060)	2,953

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない収益を得る事業活動であり、子会社の金融事業、施設管理事業、情報システム事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント営業利益(又は営業損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

前第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益計算書計上額 (注)3
	国内物流事業	港湾運送事業	グローバルネットワーク事業	その他物流事業	不動産事業				
営業収益									
(1) 外部顧客に対する営業収益	11,407	2,651	3,959	819	2,973	58	21,870	—	21,870
(2) セグメント間の内部収益又は振替高	646	—	80	—	62	29	819	(819)	—
計	12,054	2,651	4,039	819	3,036	87	22,689	(819)	21,870
セグメント営業利益(又は営業損失)	950	95	(116)	(53)	1,897	(159)	2,614	(1,032)	1,581

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない収益を得る事業活動であり、子会社の金融事業、施設管理事業、情報システム事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント営業利益(又は営業損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 金融商品関係

当第2四半期連結会計期間末（平成22年9月30日）

社債が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

科目	四半期連結貸借対照表計上額（百万円）	時価（百万円）	差額（百万円）
社債	44,000	45,009	1,009

(注) 金融商品の時価の算定方法

社債…当社の発行する社債の時価は、市場価格に基づき算定しています。

(8) 賃貸等不動産関係

当第2四半期連結会計期間末（平成22年9月30日）

賃貸等不動産において、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

四半期連結会計期間末の時価	173,954百万円
四半期連結貸借対照表計上額	62,501百万円

4. 補足情報

平成23年3月期 第2四半期決算参考資料

1. 経営成績の概要（連結）

（単位：百万円）

	第2四半期（4月1日～9月30日）				通期（4月1日～3月31日）			
	22年3月期	23年3月期	増減		22年3月期 実績	23年3月期 予想	増減	
			金額	率（%）			金額	率（%）
営業収益	43,234	47,613	4,379	10.1	88,728	93,000	4,271	4.8
営業利益	2,953	3,347	393	13.3	6,543	6,700	156	2.4
経常利益	2,176	2,454	277	12.8	4,733	4,900	166	3.5
四半期（当期）純利益	826	1,401	575	69.6	1,859	3,000	1,140	61.4

2. 財政状態（連結）

（単位：百万円）

	22年3月末	22年9月末	増減	
			金額	率（%）
自己資本	48,977	48,718	△259	△0.5
総資産	169,643	186,106	16,462	9.7
自己資本比率	28.9%	26.2%	△2.7ポイント	△9.3
D/Eレシオ	1.96	2.32	+0.36	18.2

3. 減価償却の状況（連結）

（単位：百万円）

	前年同期	当第2四半期	増減	22年3月期
減価償却費	2,956	3,333	376	6,040

4. 有利子負債残高（連結）

（単位：百万円）

	22年3月末	22年9月末	増減
社債	24,000	44,000	20,000
借入金	72,205	69,140	△3,065
合計	96,205	113,140	16,934
現金及び預金	16,355	21,302	4,946

5. セグメント情報（連結）

〈営業収益〉

（単位：百万円）

	前年同期 実績	当第2四半期 累計期間実績	23年3月期 予想	22年3月期 実績
国内物流事業	24,193	25,211	49,000	48,166
港湾運送事業	5,106	6,526	13,000	10,945
グローバルネットワー ク事業	7,666	9,218	18,000	16,840
その他物流事業	1,545	1,898	4,000	3,422
不動産事業	6,076	6,270	12,000	12,235
その他	183	186	400	380
合計	44,771	49,311	96,400	91,991
調整額	△1,537	△1,697	△3,400	△3,262
四半期連結損益計算書 計上額	43,234	47,613	93,000	88,728

〈営業利益〉

（単位：百万円）

	前年同期 実績	当第2四半期 累計期間実績	23年3月期 予想	22年3月期 実績
国内物流事業	1,888	1,808	3,600	3,576
港湾運送事業	139	545	1,100	533
グローバルネットワー ク事業	△330	29	200	△194
その他物流事業	△111	△321	△400	△183
不動産事業	3,782	3,823	7,300	7,604
その他	△353	△385	△800	△670
合計	5,014	5,499	11,000	10,665
調整額	△2,060	△2,151	△4,300	△4,122
四半期連結損益計算書 計上額	2,953	3,347	6,700	6,543